

# IAVE日本 ニュースレター



IAVE JAPAN NEWSLETTER  
C/O MATSUMOTO, 5-3-19-201, KOSHIGOE,  
KAMAKURA-SHI, KANAGAWA, JAPAN

発行：IAVE日本 振替：東京1-54400  
事務局：〒248 神奈川県鎌倉市腰越 5-3-19-201  
松本繁雄方 TEL/FAX：0467-32-1549

## IAVE日本代表からご挨拶： 豊田寿子

暑さ厳しい折、会員の皆様にはますますお  
元気でご活躍のことと察します。

さて、第1号IAVEニュース・レターを  
お届けします。会員相互の有益な情報源とし  
て、今後一層紙面の充実を計っていきたく  
と考えます。ご意見・ご感想など是非お寄せ下  
さい。

### ベルIAVE会長のメッセージ

#### Newsletter Boletín

(IAVE '90年1・4半期会報掲載)

1990年を迎えるに当たって、これからの  
10年がボランティア活動の価値についての  
認識が新たにされ、更に深められる10年と  
なりますよう、お祈りする次第です。

1989年を振り返りますと、IAVEは幾  
多のボランティア活動分野について特筆すべ  
き経験をしました。これらを列挙しますと、  
○スイスにおいてIAVE会員のミリアム・リュ  
ー女史を中心としたボランティアグループ  
がベルンのイスラエルTraining Hospital  
でボランティアプログラムを開始しました。

○IAVE極東担当理事、岩原泰子女史を中心と  
した日本病院ボランティアの活動。慶応病  
院でのボランティア活動は日本における病  
院ボランティア活動の方向を示しております。

1990年7月

- フィジーではIAVE理事のフィジー社会福祉  
協議会 (FCOSS) 理事であるハッサン・カー  
ン氏の努力でフィジーのボランティアの人  
たちの働きが認められて表彰されました。
- イスラエルにおいては、避難民入植プロジ  
ェクトやキピツ (集団農場) で働くボラン  
ティア、若いアラブ婦人に対する文盲教育  
プロジェクトで働くボランティアの人々は  
永く記憶に残るでしょう。
- コロンビアのボゴタにおいては、IAVEの働  
きで勤労に関する教育について、国民会議  
の開催が実現し、エクアドルでは平和と協  
調を実現する運動を全地域で進めるために  
CONCIENCIA (注：良心という意味のスペイ  
ン語) 組織を創設しました。本年に入り、  
我々は特に3人のIAVE会員の素晴らしい働  
きを採り上げたい。
- ケン・アレン氏はIAVE募金担当副会長とし  
て世界規模での募金委員会を開催し、その  
実行の過程でIAVEの理念、目標および戦略  
を打ち出しました。
- フォスター・マーフィー氏はIAVE理事とし  
てIAVEのプログラムの支援、特に研修のた  
めの会議内容についての支援に当たりまし  
た。
- メイバス・トンペイン女史は、IAVEの定款  
や内規の作成に多大の貢献をしました。  
最後に、IAVEの皆様のボランティア活動の拡  
充と理解を深めるための働きに対し、激励の  
言葉をお送りします。

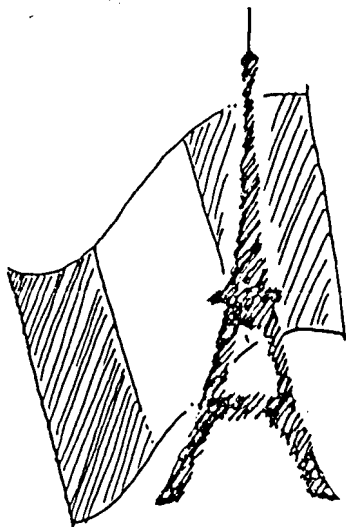
『勇気を持ってください。皆さんのなさっ  
ている働きに喜びを持ってください。』

## L I V E ' 9 0 パリ会議

第11回 LIVE 世界ボランティア会議は、来る9月9日～14日、フランス・パリで、約50ヶ国、250名の参加で開催される予定です。

今迄と少し形を変えて「パートナーシップ」というテーマで研究会議を行うことになりました。さらに、この唯一のテーマをA、Bのグループに分けAは理論的な考察を希望する各組織の指導者の方々のもの、Bは現場で「パートナーシップ」について考えたい方々のものとなっています。

第10回ワシントン会議に続き、今回も日本I A V Eのメンバーの豊田、松本、請井、各氏からの寄付により2人の学生がスカラシップの推薦をうけ私どもと一緒にL I V Eパリ会議に出席できることになりました。



この2名の学生をご紹介します。

背戸裕子さん



背戸裕子さんは現在明治学院大学国際学部、国際学科に在学中の3年生です。1986年シドニー会議に参加されたのを機会にI A V Eのメンバーになり青年海外協力協会やその他色々なボランティア活動に関わっている伯母様、脊戸明子さんの影響もあり応募なさいました。障害者の為のボランティア活動を通して色々な事を学びたいと言う夢を持っています。

牧野和幸さん



牧野和幸君は現在明治学院大学社会学部、社会福祉学科に在学中の4年生です。大学のブルトンで募集を知りゼミの教授からの推薦もあり応募なさいました。YMCAで日本語のボランティア、チューターとして多くの異なった人々と出会い、その人々の生き方、価値観を学び、日本人として自分自身にも改めて問いかけをしてみたいそうです。

# IAVE 1987年第1回太平洋地域会議

## 報告書 完成

1987年11月4日から7日までの4日間、名古屋において開催された「IAVE 1987年第1回太平洋地域会議」の報告書が完成しました。内容は、この会議のテーマ「人間——その豊かさを求めて……アジアのボランティアに学ぶ」に沿って編集されています。

会議以来、長い期間をかけて編集されたものだけに、会議で行われたプレゼンテーションの全てが、日本語と英語の両方で網羅されていますから、日本およびアジア太平洋地域のボランティア活動の実態や考え方を理解するのに最適です。また、英語で日本のボランティア活動を紹介したいときにも使えます。

A4判、261ページ、表紙カラー、本文1色。頒布価格 2,500円(送料込み)。ご希望の方は、IAVE日本事務局までお申込下さい。

## 入会状況

1990・7・末日現在

### 団体 4

- 日本病院ボランティア協会  
(代表 岡本田鶴子)  
日本赤十字社医療センター  
(なすグループ 代表 奈須 輝美)  
日本医療伝導会  
(衣笠病院 代表 滝口 充)  
ボランティア労力銀行  
(代表 水島 照子)

### 法人 3

- 豊田市国際交流協会 理事 豊田 寿子  
青年海外協力協会 理事 脊戸 明子  
勤労センター憩の家 理事長 寺田 清彦

### 個人 14名

- |      |       |             |
|------|-------|-------------|
| 北海道  |       | 辻 孝宗        |
| 千葉県  |       | 齋藤美也子       |
| 東京都  | 岩原 泰子 | 梅先未央子       |
|      | 佐々木照子 | 柴田 静子       |
|      | 長谷川純子 | 植 ひさ恵       |
| 神奈川県 | 戸井田順子 | 松本 繁雄<br>とみ |
| 愛知県  | 大角 佳生 | 塚田 功        |
|      | 豊田 寿子 | 請井 和子       |

## 事務局便り

事務局役員は、3月24日に開催された「設立に関する会議」を受けて毎月1回定例会議を行っています。席上討議された件について、簡単ですがお知らせします。

4月21日 4:00 P.M. ~

- ・「IAVE日本設立に関する会議」で決議された事務局一任案件に関し、規約・事業計画・予算(会費)を含め再検討後、本文を作成
- ・会計に関する諸準備確認(口座開設、印鑑作成等)
- ・事務局作業に関する諸準備確認

5月12日 10:00 A.M. ~

- ・会計に関する準備完了報告
- ・「IAVE入会ご案内」発送
- ・パリ会議-参加者・奨学生選考状況報告
- ・ニュース・レター掲載内容検討

6月はお休み

7月14日 10:00 A.M. ~

- ・入会希望者の入会承認手続及び確認
- ・名古屋会議('87/11月)実行委員/後援者宛ご協力依頼文書の作成
- ・ニュース・レターの記事編集

8月25日 11:00 A.M. ~ (予定)

- ・パリ会議-最終確認及び徹底
- ・会員増大についての討議

### ★事務局役員★

- 代表 : 豊田寿子  
副代表 : 松本繁雄 / 横ひさ恵  
書記 : 脊戸明子  
会計 : 奈須輝美  
監事 : 近藤洋成

そして IAVE 極東代表理事として、岩原泰子

事務局住所は、

〒248 神奈川県鎌倉市腰越5-3-19-201  
松本繁雄方 TEL/FAX 0467-32-1549

♥どうぞよろしくお願ひ申し上げます。✦